

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度		科目名	手技実技 3	
科目基礎情報							
開設学科	鍼灸科		コース名			開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位		授業形態	実技			
教材							
担当教員情報							
担当教員	大関千佐子			実務経験/職種	有・あんまマッサージ指圧師		
学習目標							
手技施術の基本技術について実習する。日本の鍼灸施術は「触れる」ことから始まる。したがって基礎技術として、触れる、押す、動かすなどの対人技術の習得が必要とされる。この課程では実際に手技を学ぶことによって人に触れること、身体を操作する技術を身につけることを目的とする。							
到達目標							
按摩の各手技を習得するとともに、鍼灸治療に必要な指頭感覚を養っていく。またどのような環境でも効果的で安全な施術ができることを目的とする。							
教育方法等							
授業概要	前期では按摩の基本手技を習得しながら、座位、チェアー、マットを用いて、それぞれの体位や環境に合わせた施術ができるように実技練習を行っていく。また紅華祭での実習に備えマッサージチェアを使用した施術を習得する。						
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受けることができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席扱いはいしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。						
評価方法	種別	割合	備考				
	試験・課題	100%	実技試験で評価。100点満点で採点し、60点以上を合格とする。				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	0%					
授業計画(1回～15回)							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	按摩の基本手技			各手技の説明、圧迫法を習得する			
2回	揉捏法の基本Ⅰ			座位により、各揉捏法を習得する			
3回	揉捏法の基本Ⅱ			座位により、各揉捏法を習得する			
4回	座位の按摩Ⅰ			座位により、肩上部から背部の按摩を習得する			
5回	座位の按摩Ⅱ			座位により、肩上部から背部の按摩を習得する			
6回	座位の按摩Ⅲ			座位により、頸部の按摩を習得する			
7回	マッサージチェアによる按摩Ⅰ			マッサージチェアを使用し、肩上部から背部の按摩を習得する			
8回	マッサージチェアによる按摩Ⅱ			マッサージチェアを使用し、上肢、頸部の按摩を習得する			
9回	マッサージチェアによる按摩Ⅲ			マッサージチェアを使用し、紅華祭で行う総合練習を行う			
10回	マッサージチェアによる按摩Ⅳ			マッサージチェアを使用し、紅華祭で行う総合練習を行う			
11回	マッサージチェアによる確認テスト			マッサージチェアを使用し、肩上部から背部までの確認テストを行う			
12回	マッサージチェアによる確認テスト			マッサージチェアを使用し、肩上部から背部までの確認テストを行う			
13回	マットを使用した按摩Ⅰ			マットを使用し、側臥位による肩上部から背部までの按摩を習得する			
14回	マットを使用した按摩Ⅱ			マットを使用し、側臥位による肩背部から背部までの按摩を習得する			
15回	マットを使用した按摩Ⅲ			マットを使用し、側臥位による肩背部から臀部までの按摩を習得する			